

スズキ、袋井警察署管内防犯協会に防犯協会車を寄贈



左から大場 袋井警察署管内防犯協会会長、
久田 公益社団法人静岡県防犯協会連合会専務理事、福田 人財開発本部長

スズキ株式会社は2月18日、静岡県袋井市の袋井警察署において、袋井警察署管内防犯協会へ、マイク・アンプ・スピーカーを搭載した防犯協会車「エブリイワゴン PZ ターボスペシャル」1台を寄贈しました。

今回寄贈した車両は、防犯パトロールや地域見守り活動など、袋井警察署管内（袋井市・森町）における防犯協会の各種活動で活用されます。

スズキは、本社や工場など事業所が所在する地域およびその周辺で暮らす皆さまの安心・安全に貢献できるよう、2021年より静岡県防犯協会連合会へ車両を寄贈しており、今回で9台目の寄贈となります。

また、同様の取り組みとして、2016年から静岡県交通安全協会へも車両を寄贈しており、これまでに11台を寄贈しています。

寄贈車両は、各協会からの要望や地域特性に基づいて選定しています。

これからもスズキは、地域住民のみなさまが「安心して暮らせるまちづくり」を推進する企業として、交通安全や防犯活動を支援する取り組みを継続してまいります。

機種名	駆動	車載装備
エブリイワゴン PZターボスペシャル ハイルーフ	2WD	・マイク ・アンプ ・スピーカー

以上